

## 旭川市報道依頼

各報道機関 様

|     |  |
|-----|--|
| 発表日 | 令和3年4月27日  |
| 発信課 | 地域振興部 地域振興課  |
| 担当者 | 印南 雄太郎   |
| 連絡先 | 電 話 0166-25-5316   |
|     | F A X 0166-27-3466   |
|     | E-mail<br><a href="mailto:chiikishinko@city.asahikawa.hokkaido.jp">chiikishinko@city.asahikawa.hokkaido.jp</a> |

|                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 分 類                                   | <input checked="" type="radio"/> イベント・行事 <input type="radio"/> 募集 <input type="radio"/> 契約・入札 <input type="radio"/> 会議・説明会 <input type="radio"/> その他<br>(該当する分類を囲むこと。)  |
| 日 程                                   | 5 月 6 日 ~ 月 日   |
| 発表項目<br>(行事名)                         | 旭川市地域おこし協力隊の委嘱式を行います。   |
| 概 要<br>(趣旨・日時・<br>場所・内容等を<br>記入すること。) | <p>本市への移住及び定住の促進や中心市街地活性化に関する活動を行う「旭川市地域おこし協力隊」の隊員委嘱式を行います。<br/>※旭川市では、4人目の地域おこし協力隊員。</p> <p>日時 令和3年5月6日(木) 午前10時00分から15分程度<br/>場所 秘書課 第一応接室<br/>次第 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長より委嘱状の交付</li> <li>・隊員より自己紹介と今後の活動に係る抱負</li> <li>・市長からの激励</li> </ul> </p> <p>※詳細：別紙「旭川市地域おこし協力隊 委嘱式概要」</p> |
| 添付資料                                  | <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無    ※ 旭川市地域おこし協力隊 委嘱式概要<br>(有・無のいずれかを囲むこと。)<br>※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。   |
| 報道(取材)に当たってのお願い                       |   |
| 備 考                                   | 情報公開日：4月27日   |

## 旭川市地域おこし協力隊 委嘱式概要

### 1 隊員名

伊ヶ谷 大樹（いがや ひろき） 38歳

### 2 委嘱日

令和3年5月1日～令和4年3月31日 ※3年を超えない範囲で延長可能

### 3 委嘱式スケジュール

日時 令和3年5月6日（木） 午前10時00分から15分程度

場所 秘書課 第一応接室

内容

- ・市長より委嘱状を交付
- ・隊員より自己紹介と今後の活動に係る抱負
- ・市長からの激励

### 4 地域おこし協力隊とは

都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を地方自治体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。令和2年度の総務省推計では約5,600人の隊員が全国1,065の自治体から委嘱を受けて活動しており、総務省では令和6年度に8,000人まで増やすことを目標としている。総務省より活動を支援する経費として470万円を上限として財政措置を行っている。

本市では中心市街地活性化と移住促進を担う「まちづくりプランナー」として昨年9～11月に募集を行い道内外から7人の応募があり、1次審査（書類）及び2次審査（オンライン面接）の結果、木村萩野さん（札幌市から着任・33歳・女性・4月1日から活動を開始）と伊ヶ谷大樹さん（千葉県から着任・38歳・男性）の2名を委嘱し、地域の方や市職員と連携して中心市街地活性化と移住促進に資する事業を企画・実行してもらう予定。

### 5 本市でのこれまでの協力隊の取組について

- ・地域振興課 杉浦 哲也氏 H29年2月からR2年1月（ゲストハウスを開業し定住）
- ・社会教育課 岩出 昌 氏 H31年4月からR3年3月（ジオパーク専門員として活動）
- ・地域振興課 木村 萩野氏 R3年4月1日からまちづくりプランナーとして活動中